

< 本リリース文は、本日発表した Ubiquitous and Wistron showcase “QuickBoot” on Freescale’s i.MX51 processor, Proving “Instant-On without Standby” of Smartbooks, e-Books and Tablets の抄訳です。 >

報道関係者各位

2010年5月31日
株式会社ユビキタス

ユビキタス社の QuickBoot、米フリースケール製 i.MX51 プロセッサをサポート
台湾 Wistron、i.MX51 上に QuickBoot を載せた実装製品を展示
～QuickBoot 搭載のスマートブック、電子書籍端末、タブレット端末などの
市場投入を加速する主要プラットフォームとして i.MX をサポート～

株式会社ユビキタス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：家高 朋之、以下ユビキタス社）は、同社の組込み機器向け高速起動ソフトウェアソリューション「Ubiquitous QuickBoot（ユビキタス クイックブート）」（以下、QuickBoot）が、米国フリースケール・セミコンダクタ社（Freescale Semiconductor、以下フリースケール）の i.MX プロセッサ（ARM®コア使用）を主要プラットフォームとしてサポートすることを発表します。また、台湾の大手 ODM 企業 Wistron 社（Wistron Corporation、以下 Wistron）は、フリースケールの i.MX プロセッサ上に QuickBoot を実装した製品を今週、台北にて展示いたします。これにより、Wistron の各種製品ラインナップにおいて「待機電力なしの瞬間起動」が可能であることを実証します。

ユビキタス社 代表取締役社長の家高 朋之は次のようにコメントしています。

「我々がフリースケールの i.MX プロセッサを主要プラットフォームとして選択したのは、このプロセッサがスマートブック、タブレット端末、電子書籍端末、カーナビなど、瞬間起動が非常に重要な製品で広く採用されているからです。フリースケールの i.MX プロセッサを採用しているメーカーは、追加の工数をほとんどかけることなくすぐに QuickBoot を使用可能で、コールドスタートから数秒で起動する製品の市場投入を加速します。」

また、フリースケールのマルチメディア・アプリケーション部門のシニア・プロダクト・マネージャー Sridharan Subramanian 氏は次のようにコメントしています。

「QuickBoot によって、i.MX プロセッサを使用した幅広い機器で電源を入れてすぐアプリケーションが使用可能となり、消費者の使い勝手が飛躍的に向上することが証明されたことを歓迎します。フリースケールは i.MX51 やその派生プロセッサで Android™ を全面的にサポートしていきます。QuickBoot のような技術は、Android を採用したフリースケールのデバイスが、起動時間を犠牲にすることなく待機電力をゼロにできるという付加価値をもたらします。」

QuickBoot は、画期的な起動技術のソフトウェア製品であり、システムの起動に必要なメモリ領域を優先的に自動でメモリ上に復元することにより、フリースケールの i.MX31 を使用した例では約 1

秒で Android もしくは Linux を起動することが可能です。QuickBoot SDK は、i.MX31 および i.MX51 プロセッサをレファレンス・ハードウェアとしています。

今週 Computex Taipei にあわせて開かれるフリースケールのデモルーム、及び Wistron のプライベート展示において、QuickBoot の展示が行なわれます。なお、ユビキタス社は Wistron のスマートブック製品である N900Z に QuickBoot の実装を行いました。

さらに、ユビキタス社はグランドハイアット台北における英 ARM 社のデモルームで i.MX51 を使用したシャープ製 NetWalker の高速起動の展示を行います。なお、このデモの様子は、ユビキタス社の Web サイトでもビデオでご覧頂けます。

<http://www.ubiquitous.co.jp/products/middleware/quickboot/index.html#video>

※本リリースに記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

■ Wistron について

Wistron は世界最大の ODM(Original Design Manufacturer)企業の一つで、携帯機器、サーバー、ストレージ、情報機器、ネットワーク、通信機器などの情報通信技術を使用した製品の設計・製造を行っています。強力なエンジニアリング能力により Wistron は広範囲なサービスを提供するリーダーです。広範囲な製品開発の経験と主要な技術企業とのパートナーシップにより、最新の技術をブランド企業(OEM)への製品提案に盛り込んでいます。

Wistron のホームページ <http://www.wistron.com>

■ Ubiquitous QuickBoot SDK について

開発者向けの QuickBoot SDK (ソフトウェア開発キット。以下、SDK) となります。各メーカーの開発者は SDK を利用して、自社の機器の瞬間起動を実現することが可能になります。SDK には、システム状態を不揮発性ストレージに保存・復元する「QuickBoot スナップショットスクリプト」、
「QuickBoot スナップショットドライバ」「QuickBoot BIOS」の他、メモリブロックの優先復元を制御する「QuickBoot IRA (Intelligent Resource Allocator)」、
「Kernel Patch」「ブートローダーサンプル」「マニュアル」等が含まれています。開発者は SDK を用いることで、ターゲットとなる組込みシステムの起動時間を劇的に短縮することが可能となります。

■ 株式会社ユビキタス (証券コード 3858) について

ユビキタス社は、2001 年に創業された組込み機器向けを中心としたコンピュータソフトウェアの開発・ライセンスを行う企業です。ユビキタス社会において必要となる、ネットワーク関連(ホームネットワーク関連・暗号技術を含む)、データベース、システムの高速度起動技術などの多数のソフトウェアを提供しております。他と差別化された製品群で、ユビキタス社会の要請に応えます。

■ 投資家の皆様へ

本プレスリリースは、弊社の定性的な業務進捗をお知らせするためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。弊社業績・経営指標の進捗・予想に関しては、取引所開示情報である、決算短信・マイルストーン開示などをご参照ください。

■ 本プレスリリースに関するお問い合わせ先

■株式会社ユビキタス

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-23-7 新宿ファーストウエスト 16F

TEL : 03-5908-3451 FAX: 03-5908-3452

URL : <http://www.ubiquitous.co.jp/contact/>

担当 : 半田、豊田

■株式会社ユビキタス PR デスク (株式会社アクティオ内)

TEL : 03-5771-6426 E-mail: ubiquitous-pr@actioinc.jp

担当 : 中村、大蒲